

水源禪師法話集 128

(2024年9月23日大阪法話会三日目)

六祖壇經解説

2024年12月16日

一乗禅の会



目次

水源禅師法話	
最高の護法.....	3
無有一体.....	4
男女の交わりと宇宙の秘密.....	7
質疑応答	
宇宙のダンス.....	9
内も外も静寂.....	13
電波の無い生活.....	14
自性とアートマン.....	16
男も女も聖なる生き物である.....	18



水源禪師法話

最高の護法

これは実際に起こった話で、慧能大師様が南華寺で座って、相当名声を高めたら、ある任侠人がお金十両を出して、慧能大師様を殺害しようとしたわけです。何故かと言ったら、この任侠人の名前は伏せておきます。「神秀様の方が偉いのに。何故？」字も書けない慧能様が？という事で、非常に神秀禪師を崇めていたのでしょね。

その時、北宗と南宗二つの宗派が出来たわけです。南宗を切ってしまうと北宗だけになるという事で、憎しみの上でそれをやったのだけれども。十両で殺し屋を3人雇って、3人が刀を持って行ったけど、不思議と慧能大師様は傷一つ付かなかった。刀で襲った一人が、殺す事が出来ない事に驚いて、そこで改心して本当の意味で仏に帰依するようになったという話を書いてあるわけ。こういう話は日本でもあります。あるお坊さんを殺そうとしたけど、仏の陰に隠れて、切られたのは仏で、本人は傷一つ付かなかったとかいう。浄土真宗の話だったかな？

この後、全てを解説しても、体験をほとんどの人は持っていないから。分かりやすい現代語で、分かりやすい所を説明しますね。

自性は二つと無い。一つの性。あなた一人一人が一つの自性を持って、誰一人としてあなたの自性を移す事も出来ないし、持つ事も出来ないし、あなた一人だけが持っている自性の上の心だからね。あなたの心の主なわけ。で、心が全部通じているから。という世界 この上になって、この無二性。一つの性の上に成って、一人一人の独立した顔が違うでしょう？この上に仏教が成り立っていると。だから、本来の自性という事は、過去無量を持って、涅槃に通じるまで持って行くわけ。だから、一人一人の過去世は違うわけ。自性は心の上に成り立っているから。心自体は無量無限の大きさだから。無量無限の自体で、何兆何千億という化身がコロコロコロコロ変わって行くから。それで「はやく涅槃に入ってください」と。長くこの時空に居れば何時かは、暗い世界に落ち込む事がある。

そういう事です。この辺で止めておいたほうが良いかな。一杯書いてあるのだけれど、ちょっとした事でもこれだけ難しいから。これ全部解説してもおかしい事になるから。後は、自分で実証して行って質問するだけです。そうしたら、私が「その通りです」「否、もう少し」とかなるわけです。私は

その私達は法身と報身と化身三身。本源は元々は法身で、一つの垢も無く、とても清浄な清きものであると。実は、究極的には何もしなくても、その世界に居る。座禅とかしているけど、実際は何もしなくても、実はもうその世界に存在しているという事だから、くよくよ考えないで、あれこれとなれば、魔が居って来るという事ですね。あっちこっち修行するよりも、あなた自身に大日如来がしっかり居るのだから。それがあなたを護る最高の法なのです。実はあなたの心の中に、あなたをしっかりと護る大日如来様が居るから。

だから、印幻先生が教えてくれた「人の為に尽くす」「嘘はつかない」「真面目に生きていく」と。これ以上の護法はないわけ。完全なる護り。



無有一体

この中の文章で、袈裟と水晶の鉢と書いてある。だから、鉄とかではないわけ。お釈迦様の頂く鉢は水晶。水晶のお鉢と袈裟が、今でも南華寺で警備されて保管されている。私達は鉄のお鉢か？木のお鉢か？と。実は水晶。そういう風に少しの事でも、今初めて聞くことでしょうか？私だって知らなかった。読んで初めて「ああ。そうなのか！」と。だから、本当の事を知れば、ぼやけた何かが、消えて心が定まるわけ。

後は、付属品で、引用の三十六対があるわけ。太陽と月とか。これ説明しても良いけど。眼耳鼻舌身意の対比が書かれている。これが、仏法の身体の奥義がここに書いてあるけど、身体の成り立ちを知りたかったら、私が後で説明するけど。ここを詳しく言っても、頭が痛くなる。三十六対の現象と陰陽のシステム、六識とか。

自性は万法。全ての法を含むという、摩訶不思議な肉体を持っているわけ。法身と化身の因果関係もここに書かれているけど、後で瞑想して疑問がわいたら、この文から説明します。

全ては、無は有であり、有は無であると。一体化している。ここをパーンツと分かった時に、本当の見方が出来ると。数学では、さっき言ったように微積分使えば、ゼロでも出来るけど、またゼロに収束すると。無と有は一体化。おぼろげながら分かるけど、実際にこの現象を心でタッチした時に、しっかり無が分かる。という事は存在が分かるわけ。存在と無存在は一体化している。

何故かと言ったら、あなたは壁の外では消えているけど、壁の外にあなたの有があるわけなのです。この有は無いけど、あなたの有はドアの外。だから、この時空では無に成る。ところが、有がちゃんとあるわけ。そこに。というふうな説明でしか出来ない。体験ではそれがちゃんと分かる。しっかりと。結局、マグネットみたいにポジティブ、ネガティブ消して行けば、何も無くなると。あなたが動いてドアの側に行けば、この空間では無だけど、有は壁の外に有ると。という説明が最も分かりやすいかもしれない。

だから、無というのは無ではないわけ。皆さんは「無い。無い。無い」それでお終いだけど、確かにここには無いけど、あなたの身体はドアの影で見えない。それであなたは見えない。無であるという事だけど、あなたは消えないでドアの外に居るから。無有一体という事になるわけ。が、真実であると。

だから、私達物を落として「無くなった。無くなった。」と。ところが、何処かには有るわけ。消えて。という目で観なさいと。無と有は一体化しているから。無いのではなく。

非常に難しい説明になるけれど、私達の心が「美味しい」とか「ああ。食べ甲斐があった」とか。そういう心の動きが気になると。そういう動きが無かったら、食べた感情が無かったら、それを不動と言いますと。不動。だから、動と不動は結局、私達の心の状態に依って動にもなり、不動にもなるわけ。実際にそう。感情が無くなったら、見えない。眼耳鼻舌身意が無い。無いのではなく、不動が発生する。何も動かない。有の時に眼が動いたり、手が動いたり。簡単に説明すれば。全ての法則がこういうふうになっているから。

だから、不動は不動としか言えない。ところが、無情は、冷たい。其処には仏性が無い。感情が無くなるから。仏の教えは生きている有情の上に仏性があるという事。死んでいる何も動かない不動というのは不動じゃないわけ。不動即不動でしか説明出来ないけど。無情では無いわけ。無情だと仏性が出て来ない。私達には仏性は即心情・仏種。仏の種。

感情が無く、冷たい感情というのは、仏の心が薄いという事。慈悲とかメッタとか無いと、ロボット人間に成って恐ろしい事がどんどん発生するわけだ。仏種が無い。仏の種が出て来ないわけだ。

私達は両手を合わせて、喜びが発生しますと。自性は生死を超えて、永遠に生死を超えて、生の中に入って、また死から出て、生に入ると。これが自性の姿。自性は永遠にして滅する事が無い。だから、自性がブツダにも成るけど、消滅は無し。消滅するのはルーパ、雑念から離れて、快樂からも離れて、蕩蕩心無著という世界に入っていく。

そして、「心地」は色々な種を含み、仏の雨が降れば、全て芽を出すと。自性心地というのは、そういう荘厳な世界に私達は居るわけ。その荘厳な世界は荘厳浄土。全て其処に甘露の雨が降ればね。心に在る種が芽吹いて一斉に花を咲かせて浄土の世界に成ると。お釈迦様が甘露の雨を受けて、唯我独尊と言って。その花に成る事が、菩提が達成する事に成りますと。これくらいで。大事な事は説明しました。



毘婆尸仏から、ずーっと前、続いて行って。最後に、仏道の詩というのは、「私達の自性は、本当の仏です」という事。本当の仏を最早持っているわけです。甘露の雨が降れば花が咲くように、心地の上に。ところが、邪見、三毒。これは魔王であると。貪瞋痴。心の貪瞋痴は魔王であるから、邪見。変に乱れたり、人の事を卑しめたり。これは三毒＝貪瞋痴、これが魔王であると。だから、この魔王が今動いているわけ。無い事を言ったり、人の悪口を言ったり。アレはダメ。コレはダメと。だから、この迷いの世の中で生きていから、魔王が天下取って生きているわけ。

正見。正しく見た場合には、この時、仏が心の中に入って住むと。この私達の身体に。この生中、生の中の、今生の邪見は、三毒が生まれて来ると。これは正に魔王が、この身体に入って住む事になりますと。正しく見るという事に依って、三毒が消えてしまう。魔王が心の中に住んでいるけど、正見に依って、魔が変化して仏に成ると。

正見とはヴィパッサナーの知見。Knowing and Seeing。この行で正見を持てるわけ。クサラ、アクサラ。さっき言ったように、法身、報身、化身は本来、一つの身体。切り離す事は出来ない。

私が、少し前に、大梵天王問佛決疑經で実は皆さんは毘盧遮那仏なのですよと。只、それは早い、遅いはあるけれど、必ずや、いずれ皆毘盧遮那仏に成ると言う事を言ったはずで。

この事。三身は一身。この身体があるから、最早、毘盧遮那仏が存在するわけです。で、正しいこういう勉強をしているから魔王が離れて行くわけです。自性を一所懸命見

る事によって、成仏、菩提の原因であると。化身は根本に従い、浄性になると。清い性に成る。自性が清くなる。清い自性に成るとい事だね、浄性は常に化身の中に存在しています。だから、性を使い、化身が正しい道を歩けば、円満心無窮。一切困る事が無いという。

男女の交わりと宇宙の秘密

男女が仲良くする根本、これは清い性の因によって発生する。男女の交わりは、清い浄性心であると。だから、これが、チベット仏教の根本にあって。それから、ヒンズー教のリンガムもここにありますが。だから、虚雲先生は、一切セックスはしないけれど、この原因を深く分かっているから。その原因が分かったら、男女の交わりは必要無いのです。そもそも男女の交わりは心が出来ていないから、この交わりの事が全く分かっていない、誤解されるから、これは秘伝であって、一般の人には紹介されないわけです。

だから私が皆さんに言った、この場に來た方は、最早菩薩の位に入っていますよと言ったから、発表している。これが、全く興味のない人だと、おかしくなってしまう。世界の根本はここにあるわけです。ヒンズー教、エジプトの過去の宗教。実験してみたら、ここにあるわけです。また、マヤ文明もここにありますが。

チチカカには太古の遺跡があるわけです。ある一角は全てリンガムが造られている。それから、ギョベクリテペも同じ形式でリンガムがあるわけ。非常に大切な宇宙の事であって、それがシヴァ。シヴァ神の踊り、これが男女の交わりの事であるから、リンガムとヨニが一体化しているわけです。という私達の世界であるけれども、その奥をもっと行けば、離れてしまうから、ここで止めておく。

という事を私はしっかり観たから。それは、私が実際に検証してみなければいけない所であるから、そこの所は発表しない。宇宙文明と関係して来るから。シヴァはシヴァロカという惑星から來たとはっきり言っている。そういう事に関係するから、普通の人には天外空想のエリアに入るから、あなた達には発表するけど。それでもここでストップしておく。

この性中の中には、実は五欲から離れる、実は離れる事なのです。欲望とかこれから全部消えてしまう。本来はそうなる。しっかり性を観た瞬間に、真実が分かる。これは非常に大切な奥義で、神々の世界に通じる事であるから。実際にそういう世界が存在するわけです。奥はもの凄く深いのです。だから、今の世で皆さんが、頓行、心をじっと観る、心が刹那に花開き、見る事が出来ると。長い時間、そして、この自性をしっかり見た時に、世尊、仏を見る事が出来る。

エローラ、アジャンタ石窟は世界的に有名でしょう？ 洞窟の前に男女の交わりがあるのです。その奥にお釈迦様とか仏が座っている。この事なのです。人間の頭ではこの不思議な時空、不思議な関係は理解出来ない。アジャンタ・エローラで見て、「ああ、1000年のメッセージがここにある」と。

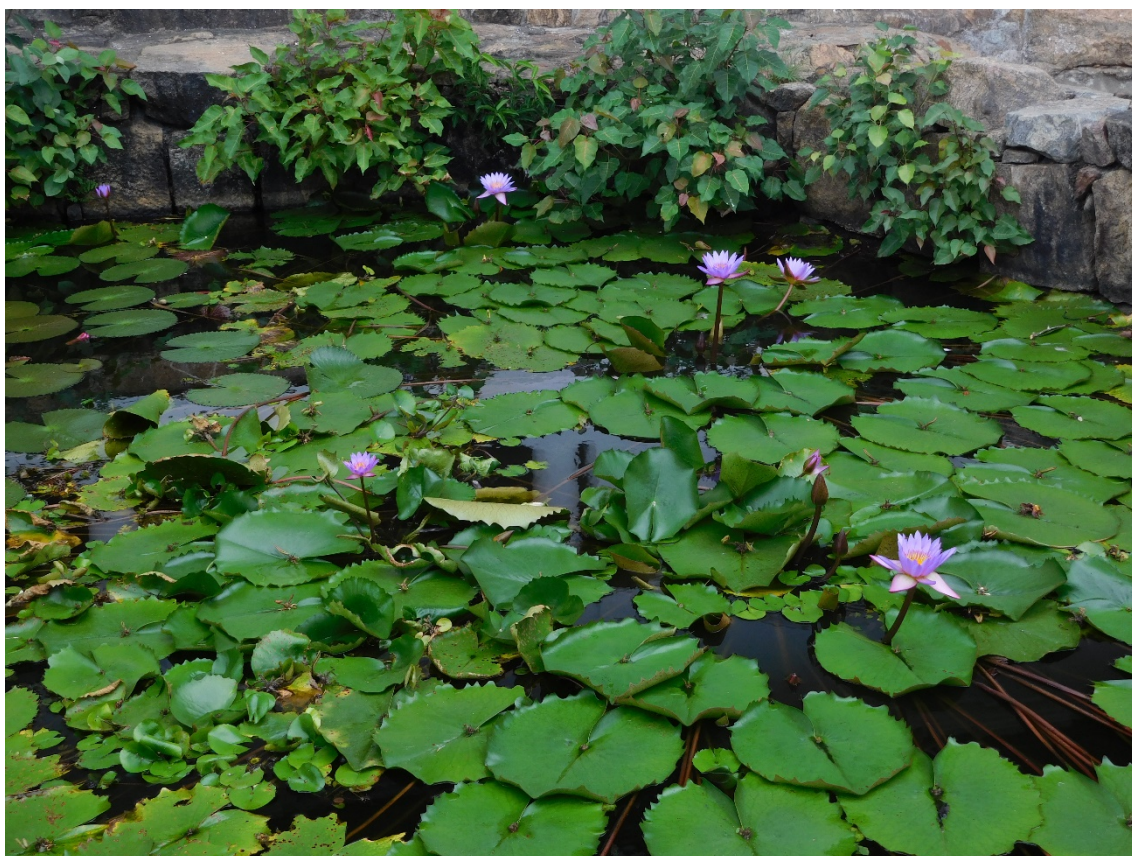
1000年前の考え方と今とは違うわけです。特にキリスト教は男女の交わりは罪であると。あなたは罪の中で生まれたから、全て罪人だと。こんな恐ろしい事を言っている。だから、ヨーロッパでは戦争が絶えないわけ。幾ら一生懸命修行しても、仏を見ようとしても、こういう事を知らなければ、それは無理だと。

だから、よくよく各自の心の中を見なさいと。それをしっかり見た時に、これで成仏道に入っていく。こういう自性を見ずに、幾ら発心して菩提に入ろうと思ってもそれは無駄な事であると。これが、頓悟。心を見た瞬間に、真実が見えると。で、悟りが開きますと。これが本当に人を救う方法である。学者たちに言います。これを幾ら学問で知ろうとしても、これは大いに無駄な事。

そして、お経(壇経)の心をまとめたのが、つたない字で書いたこの句です。兀兀不修善、騰騰不増悪、寂寂断見聞、蕩蕩心無著。シンプルにまとめた。

私達の存在はお父さん、お母さんから来ているから、宇宙の本源なのです。だから、これは口では言い表す事が出来ない。莊嚴浄土自性心地という。これを書かなければ、これを理解しようとするれば相当な修行の年月がかかるから、この句で本当の真理の道のドアを開けて皆さんに、報告しているわけなのです。

何故かと言ったら、トロイア戦争知っているでしょう？ギリシャとトロイが戦争をして。その原因は女一人の為に。国運を賭けて戦ったのです。トロイの皇子だったかな、ギリシャの姫をさらって行ったという。ラーマヤーナのラーマ皇子が羅刹王ラーヴァナの妃シータを誘拐していったという話ですよ。壮大な話。大戦争、宇宙戦争をやったという。これは非常に大切な事ではあるけれども、一般の人は完全に心が曲げられて、この本当の世界を見る事が出来ない。これで、正法の報告を終わります。



質疑応答

宇宙のダンス

今回の法話の感想を聞かせてください、Sさんどうでしたか？

Sさん「かなり密度が濃い法話でした。聞いた後はグッタリしてしまい、強烈でした。」

そうですね。私も一ヶ月かけて訳して行く中で、何回もぶっ倒れて訳して、ぶっ倒れて訳して。漢字一つ一つ取っても、「さんずい=淫」と「女辺=姪」では全く意味が違うのです。それから宗教上の問題点もあるし。只の普通の性に関する事では無いし。

ま、少しはこの地球に居る私達の存在を理解出来たらと思って。本来、私達は自由で、子供の頃は野原を駆け巡っていたような自由な存在であるのに、無駄な規制、規制で、人間性の成長に役立つ事は一つも無いのですよね。

その昔、カナダの原始林の電波も無い山奥の中で、一週間暮らしたけど、この世俗の世界とは全く別で、苦しいけど楽しかったですね。まず午前中、やっと火を焚いて、コーヒー沸かして、飲んで。小さいテントの中でちょっと食べて寝て。大自然の中でたった一人。60km四方誰も居ない。バイブレーションが全然違った。

100km先からトロントの街に帰る時、トロントの街がドーム状に見える。電波で。だから、全く電波の無い遠く離れた森の中で暮らした時は、電波が無いから、頭も体も変わって来るのですね。

そういう辺鄙で寒い所で、現地のインディオが暮らしているわけですよ。「何故そこで暮らしているのだろうか？街に来れば良いのに」と思ったけれど、やっぱりそこは厳しい生活だけど暮らしやすい。電波が無く不便だけど。この電波あるでしょう？これは非常に私達の身体に良くない。一番良いのは全ての電波を離れた山奥で暮らせば身体が変わって来る。心も爽やかに成って来る。苦しいけど、爽やか。

広大なカナダに住んでいるからそういう贅沢が出来るけど、日本で60km四方誰も居ない所で暮らせるというのは夢物語だと思うけど。それが、本来の、大昔の人々はそうして暮らしていたんだろうね。何か質問ありますか？

Fさん「不邪淫の「さんずい=淫」と「女辺=姪」の違いについてもう一度説明してもらえませんか？」

うん。さんずい辺の「淫」は生殖の発射であるのだけれど、女辺＝「姪」のほうは男と女の身体の交わり合い。だから、千年前は全てのヒンズーの寺院に刻み込んでいたわけ、色んな形。宇宙のダンスが発生するわけ、心と心の混じり合いは。だから、全く普通に言われるセックスとは次元が違うわけ、心もそれに反応しているから。

インドでは、浄化された男と女の交わりは、宇宙のダンスと言われて、確かにその通り。そういう相手が居なければ、まず皆無だからね。そういう相手、女神との出会い。この地上では無理だと思う。不可能。でも書いている。その意味の事であって。全く次元

が違う。だから良く、日本でも偉いお坊さんが「女神が出て来た」とよく言われるのは、この事であって。

でも、この事を発表しなければ、私達の存在は、ウクライナ戦争のようにボンボン殺されているけれども、そんなものではないと言いたいわけ。慧能大師様が明解に指摘しているのだけれども、幸い私は、世界の寺院を周って、最初に「何故か？」という事をずーっと考えて。女神様と出会った時に、これは宇宙のダンスなのだという事が分かった。

でも、こういう次元がある事をほとんどが分からないから、変な方向に走ってしまう。昔の千年前は、壁に刻み込まれて、何でもなかったけど。只、一つ、未だにチベット仏教は五菩薩が交わっている秘密の絵は隠しているだけけど。さっき言ったように、非常に意義が深いから。一般の人には発表出来ない状態。それを深く理解した時には、心が大きく開いて、別の次元に入るけど。日本では何と言うのかな。理趣経と。菩薩の位と。何の意味かさっぱり分からないけど、この事なのです。だから、私は、あなた達は菩薩の位に入ったから、こうして発表しているわけです。普通の人には発表出来ない。又、変な坊主に知れてしまったら、めちゃくちゃにになってしまうから、それも出来ない。誰も彼もが経典を見る事が出来ないのが正解になっています。

ある域に達したら、これを今解説したように。あなた方がある域に達したから、こうして解説して。これを外しても良いわけ私は。でも、それを外したら、パンチがほとんど無くなるから、今こうして、もう一回深く深く考えてごらん下さい。永遠とお父さんとお母さんの生まれ。又、生まれ、生まれ、生まれという。宇宙の大きなサイクルで私達は生きている。それをヒンズー教では「シヴァのダンス」という。強烈に遠い昔から続いて、リングムと言って一体化して、皆でそこに頭下げて。聖なる場所なのですね。そこは。私達の世俗の世界とは離れた所にあります。

F さん「六祖壇経に書かれている不邪婬とは具体的に何がいけないと書かれているのですか？」

ああ。不邪婬の事ですか。あれはね、女性を性器の塊であるという、それがダメなの。男も女も尊いものであるという事をここで示している為。男性の精神が未発達で、女性だけ精神が発達してもダメで。二つの精神が発達した女神の世界に入ったら、非常に高度に発達した精神状態だから、全ての世俗が解脱してしまっ、全く別な世界の天界が発生するわけです。

だから一番適切な表現としては、キリスト様が「天界には結婚はありません」という。やっぱり、天界に行ってみればすぐ分かるけど。天界を見た事の無い世俗の方達は、ポカーンとして。先ずは修行して、天界を見て見る事。

だって、見た事無い事を幾ら説明しても、これは無駄。ずっと座って心を清めて。さっき言ったでしょう。修行の方法。それを続けて下さい。その内、あっちからやって来るから。あなたからは入れない。段階に達したら、あっちからやって来て門を開けて見せてくれる。あなたがしっかりと瞑想する。只、「開けてくれ」では入れない。

ある有名な話。マリア・エジプトという方が居て、キリスト様の寺院を訪れたいと。性の喜びが大好きで、船に乗るのも男に身体を売って。そういう風な女性だけど、キリスト様は愛を教えると。どうしてもそれを知りたいという事で、今のパレスチナにキリスト様の寺

院があるでしょう。其処を訪ねて行ったけど。幾ら一所懸命入ろうとしても、彼女だけは入れない。どうしても。何故か不思議に。何故か？という疑問があって。入れないけども、荒野で修業していたわけ。そして荒野で3～4年、瞑想したのか、野の草を食べたのか知らないけど、何か悟ったのでしょうかね。

ある日、パレスチナの非常に修行されたお坊さん(聖ゾシマ)が居たわけ。キリスト教NO.1のセオリストで。その人が荒野で、勉強に疲れて川の側でゆっくり過ごしていた時に、その女性が、一糸まとわぬ姿ですっと現れて、討論したわけです。そうしたら、最高に修行して経典も全て分かる聖ゾシマが、マリア・エジプトとの問答で全然歯が立たなかった。このマリア・エジプトがどんどん解答していくわけ。ショックを受けて。「どうしてこうなったのか？」と。

「私は愛を知りたくて、ここまでやって来ました。愛とは何か？私は実は低い身分だけでも、今は懺悔して、こうして荒野で住んでいます。」と。死ぬ時は、空中に浮きあがって、カイロまでスーツと移動したとのことです。という神通も持っていた。

愛とは何か？キリスト教の最高のセオリストが頭を下げるくらい通過しているわけ。心の世界で修業している。それから、この聖ゾシマは学問を一切捨てて、自分の心を観たのか。

その当時は聖キリスト教であるから、エジプトの人に聞いたらすぐに分かる。マリア・エジプトという奇跡を起こした女性。そういう域にあるから。説明しようとしても、説明しようが無いわけだ。体験するしかない。まあ、じっと座って、天界に呼ばれたら分かるけど。まあ、修行して行けば、招待を受けるかもしれない。

Fさん「今の世の中のように、快樂のモノとして扱う事が良くないという理解で良いのですか？」

あのねえ。この世でセックスを分かっている人間は誰も居ないのよ。頭の空想でやって。逆に毒になるから止めなさいと言っている。高度に修行すれば分かる事であって。だから、ヒンズーのお坊さんは四人の奥さんをもらうのよ。その資格があるわけ。働いてに何も分からないで、おっぱい飲んで、生殖体の増殖で。そういう意味であって。本当の深い真理の世界はそこにあるのだけれど、その世界に、何の意味も分からない人が入り込んだら滅茶苦茶になるわけ。今のアメリカみたいに。

まあ、知りたい気持ちは分かる。本当に全く別世界だから。何も考えないで修行して行ったら、呼ばれるチャンスがあるという事。現代のセックス論は全てデタラメ。その意味を知りたかったら、女辺の「姪」をただず一と観て、考えるのではなく、心に映してず一と行ったら、「ああ。このことか」と。これが、極意です。一年かかるか十年かかるか分かりませんが。それだけ深い意味がある。

だから、一言であーだこーだと言ったら、逆に間違いを教えてしまうから、道を示すだけです。それはあなた達自分自身で解答していかなければならない。

Fさん「分かりました。ありがとうございます。」

現代人のセックスは、ほとんど何も分かっている。逆にアフリカとかラオスの山奥とかそっちのほうが聖なるその世界を知っている。心が清いから。ま、そういう事です。だ

から、下手して、その世界を知らないから男尊女卑になっているわけ。実は男も女も同体。非常に尊いものであるという事を秘めているわけ。

今の人類は猿より低い心だから。人殺しても平気じゃない？何百万殺しても。凄く劣化しているから。だから、これを発表するかどうか迷ったわけ。だけど、これが日本への最後の旅だから、本当の正法がここにもあるという事を示しておかなければ、中途半端な今の日本仏教に成るわけ。日本仏教が世界の変な宗教になってしまう。

Fさん「現代の男女平等に非常に違和感を感じています。本質的な平等と違う。心も身も違うのに、無理矢理一緒に並べてやっている感じがするのです」

もちろんそうです。だから、この「女辺＝姪」が非常に大切。違いがあつて、大真理の世界に入って行けるけど、運が良ければ、素晴らしい新しい生命体を頂くと。だから、私の最初の赤ちゃんを頂いた時、天から光が降りて来て、いやー凄い物だ！という。どっかでなんかで出来たという話とは全然違うのですよ。



外も内も静寂

Kさん「瞑想して自分の心を観たり、勉強しているのもあるのですが、人間として身体を持って生まれて、起こって来る現象やカルマ。嫌な人に会ったり。それに対しての向き合い方。先生は過去に「反応を見えています」とおっしゃった事がありました。私もなるべく、気付きやメッタで対応しようとするのですが。自分に起こって来る現象に対して何かアドバイスを」

「寂寂」というのは、ほとんどウペカの世界で。外も内も静寂で。外の街の壮絶な世界で静寂に？どうしたら良いかと。それは遮断するしかないでしょ。遮断した時に外界が鎮まる。鎮まった世界で、心が静寂に成る。それで、実際に森の中に居るのと同じで、外の静寂と内の静寂が一体化するから、禅定に入っていけるわけ。

仕事の最中にそれをやろうとしても、それは難しい。だから、お釈迦様は修行をするのなら、一人で山か森に入ってしなさいという。「寂寂 断見聞」で、テレビも何も見ないで、そこで座ってみなさいという。そして、心が楽しく明るくなって行ったら、大成功。その心が楽しくなるというのは、私にとってはゾブラのダンスあるでしょう？ワ〜っと心が楽しくなる。

Kさん「反応を落として、気付きを高める」

うん。遮断して行くことだね。断見聞。取り憑かれたら、24 時間株の上がり下がり。ね？それをやったら、「寂寂」に入って行けないのよ。心が揺れて。

Kさん「どうしても、やっぱり、金は稼がなきゃいけない」

それはそれで、良いんです。座っている時に、断見聞。普通の生活をここでしているのだから、私が「金を買いなさい。銀を買いなさい」と。数年前に言ったでしょう？その結果、今、正解でしょう？損はしないでしょう？あなたが現金を銀行に納めたら、半額位に減っているでしょう？だから、それは当然、株の上がりだとか、クリプト(暗号通貨)を何時買うか？買ったら、放って置いて、後は自分の決定だから失敗したって構わないわけよ。上がれば良し。失敗しても、放って置くと。

私もビットコイン二枚買ったのだけれど、ずっと前に。突然、銀行が「ツケがあるから、払ってくれ」と。「OK」。一枚売って、ツケを全部払ったわけ。そして、放って置いたのよ。そしたら、今グリーンと上がってしまって。役立っているわけ。何でも役立つようにすれば、人生楽々に行くわけ。

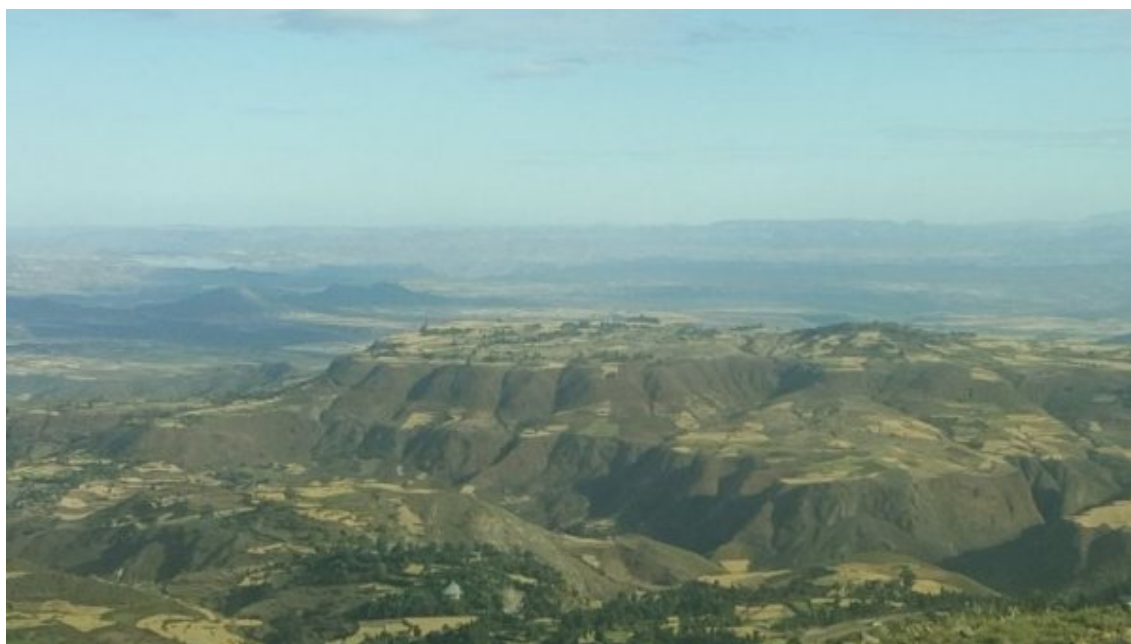
だって、今、私、ビットコイン売ったって、そのお金どうするの？使う所が無い。只、何かあった時に使えるか、寄付も出来る。そういう風に考えれば良いわけ。欲で行ったら、「あーどうしよう！？」と。ま、放って置いて。

だから、息子に一万円でビットコイン一枚買えるのに、お前買えって言ったら、「お父ちゃん、株のほうが良いよ」って。普通の頭だから。まあ、良いや。買っていたら、一億二億ドン。置いておけば良いわけ。というふうに、自然の流れを見て、投資するのも悪くない。

売ったり、買ったりをビットコインでやるのは、これは難しい。あつちは何時人が売るか？何時買うか？分かるわけよ。一番高い時に売り払って、それで、普通の一般の人は高い時に買ってしまふ。ずっと持っておけば良いだけの事であつて。それが出来ない人が今度、苦しむわけ。

アレはダメ、コレはダメで何もしなかったら、一生貧乏で。それはそれで山に入って暮らせれば良いけど。この日本では許されない事。だから、それを利用すれば良いだけの事。先を見て。ちゃんと。

Wさん「私の場合は、嫌な人と何回も何回も繰り返して、人は違うのだけれど。自分が同じように体感する場合は、嫌だと思っている自分を責めない。ああ、そう感じているのだと、一旦認める。否定しないで。ああ、そうなんだって。客観的に見て、ポンと捨てるみたいな、一回認めて、捨てる。自分で自分を責めてしまうと、同じ繰り返しをしてしまふから。反応するのは仕方ないから。それはもう起きた事だから。自分で自分を認めて、『あ。そんなの要らない』って言って、逆に自分を励ましてあげる。そうやって行くと、ちよつとずつ減って行くかな。時間はかかるけど。」



アフリカの大地

電波の無い生活

Aさん「カナダのトロント、電波のドームの話が衝撃的だったのですが。今でも強力な電波が飛んでいる所ってというのは、静かになれないのでしょうか？」

ダメなんですよ。やっぱり、大自然のね、電気も使わないで、温暖な所で暮らせば、

身体が生き返って来る。今、私達は電波が無ければ、息出来無いでしょ？昔は無かったのよ。もっと正常に頭が働いていた。それでも戦争はするけど。

何もかもが、この人類を殺そうとしているわけよ。アフリカに行ったら、コンピューター持っている人は千人に一人しかいないわけ。電波がほとんど無いから、生活は苦しいかもしれないけれど、もの凄く人間らしく生きているわけ。税金も無いし。何も無いものだから、やりくりも無いわけよ。

それに、エチオピアを旅行している時に、麦あるでしょ？それを燻してそれを食べたら、美味しいお菓子。原産の小麦で、それを只燻すだけで、甘くなる。「ああ、これで一日食べなくても良い」と。私にはね、それで十分。

特に、エチオピアはコーヒーの原産地でしょう？そこで、古来のコーヒーを沸かす、首の長いポットで、カプチーノみたいな小さいコップで飲むわけですよ。全然違うのよ。美味しくて。たった5円。ハ、ハ、ハ(笑)。あんまり美味しいから、ステンレスで出来たまがい物を買ってトロントで飲むのだけれど。レストランで飲むカプチーノと全然問題無い。

特に、自分のビルカバンバの庭で獲れたコーヒーを燻して、焙煎して、粉にして飲んだら、これはまた超～極上のコーヒー。これをファイブスターホテルで飲んだら、どれだけのお金取られるか分からない。というふうに超贅沢も出来るわけ。



エチオピアの青年と水源禅師

Aさん「日本だと何処行っても電波だらけですし。そのような物はなかなか手に入らない。少しでも自然に近い所で瞑想したほうがいい」

3400mのクスコで瞑想するのは1600mのビルカバンバとは、2000m違うから、やはり違ってくるね。

Aさん「酸素濃度が関係する？」

酸素は関係無い。それは慣れるから。只、クスコの 3400m になると寒いだよ。瞑想したら、心のレベルがもっと静かになるというかね。下界の海の近くには居りたくない。ただし、ビルカバンバやサリーナーの年間平均気温は 23～24℃。安定して老人には非常に良いわけ。魚介類もめちゃくちゃに安いし。食べ放題。療養するには最高の場所で。私も年を取ったから、そこでずっと瞑想して療養して。



ビルカバンバ

自性とアートマン

Iさん「自性とアートマンの違いは？」

よくぞ聞いてくれました。アートマンというのは ATOM の事。ATOM から来ている。アートマンというのは普通の人には全く分からないで使っている。だから、混乱しているけど。自性というのはアートマンが英語で一番近いけど、自性と心地の繋がりが、西洋には全く無いから、完全に誤解している。先に進めないし。

インドでも、アートマンと心地の関係は聞いた事も無いし。ただし、ラマナ・マハルシさんが禅定で深い体験をしているのだけれど、その現象が、結局、禅の現象とピッタリ合っているわけ。もちろんお釈迦様はインド文化で生まれて、ヒンズーも全部知っている

から。

ウパニシャッドはヒンズーでは最高のエリアなのです。そして、経典は無いのですよ。少し少し。後は自分で検証しなければならぬ。お釈迦様のおかげで、達磨大師様からその千倍以上の経典を教えてもらっているわけ。

特に六祖壇経は万倍の強烈に圧縮した解答を、ここに書いているわけ。だから、深く説明しても頭おかしくなるし。徐々に。入口を紹介したわけ。ま、そういう事で良いですか？

ウパニシャッド、皆知っているけど、一般社会では名前だけで、実行することも出来ない。だから、そういう人が悟りを開いたと言ったら、その町の人が全部分かるわけ。バイブレーションで。で、その人の元へワーツと駆けつけるわけ。それくらい信仰してもそこに到達するのは無理だから。聖者が一人でも出たら、神の位に上がって、下にもう置かないという状況が発生するけど。

ラマナ・マハルシさんは人に会うのが大嫌いなわけ。滅多に会えない。何故会えないかと言ったら、そこまで到達して普通の人 cameたら、エネルギー全部取られて、苦しいのよ。その理由だけであって。エネルギーを取られるから。回復するまでまた時間がかかって、ま、そういう理由なのです。

だから、修行する人は山に入って、人に会いたくないわけよ。特に街に出たら、また取られるから。修行して回復して、時間もかかるし、疲れるし。美味しいリンゴみたいに身体から取って行かれる。サーっと。



男も女も聖なる生き物である

Aさん「カーリー神と仏教の関係は？」

全部関係している。キリスト様が、その昔、インドで修行した時に、インドのラダックに行って、チベット仏教を学んだのです。そこで悟って、中近東に行って、初めて「愛」というものを教えた。それまでは「目には目を。歯には歯を」という掟があって、人間の慈悲の世界や愛の世界が分からなかった。そういうものがあるのだという事で、キリスト教は大いに発展した。

それから、ヒンズー教徒と仏教の違いは、元々ヒンズーと仏教を対比してみたら、お互いに入り混じっているわけ。今は、お釈迦様が最初に女性を教団に入れたというのは画期的な事だったのです。というのは、女性も男性も同じ生命であり、同じ生きる権利を持っている。そこを平等というのです。身体は違うけれども、生きる権利があるのは平等である。本当は女性を入れたくなかった。何故かと言ったら、差別では無く、ヒンズー教は男尊女卑が強烈で、女性は一切入れない。汚れた生き物とかそういうふうに見て。ところが、育ての親のパジャーパティー様は自分の子供を墮胎してまでお釈迦様を育てた。お姉さんの子供を育てたわけ。母の愛ね。アーナンダ様が「あなたを育ててくれた、育てのお母さんが、必死であなたの側で修行したいというのを断るのですか？」と。お釈迦様は入れたくないから言っているのではなく、強烈な1800あるヒンズーの教団が全力を賭けて潰しにかかって来るのが分かっていたから。

ヒンズーは護摩焚きで一念するわけです。ブドゥーと言ってアフリカでも何処でも護摩焚きやるんだけど、あまり意味は無いという事で。良いヒンズーの教えもいっぱいあります。間違った仏教の教えも、この間に相当入って来ています。何故かと言ったら、私が点検してみたのですよ。ヒンズーと仏教の違い。良いヒンズーの教えもあるし、悪いヒンズーの教えもあるし。仏教も又、同じなのですよ。入り混じっているわけ。仏教の基礎がヒンズーだから。

結局、六祖大師様のこの経典は純化されて、全て宇宙の智慧をここに秘めているから。この経典をしっかりと読んで、私が示した奥義に摩尼珠という、この日本で誰でも欲しい、道がある事を説明したけど。法華経も非常に深いものだけれど、南妙法蓮華経ではほとんどお終いだし、内容を深く研鑽するという事はほとんど無いのです。

だから、この法をしっかりと分かった人は摩尼珠を頂けるといふ。宇宙の最高の宝を得る事が出来る。「南妙法蓮華経、南妙法蓮華経」では全く意味無いという。無駄な事をやっている。

Aさん「セックスが罪であるという考えについて」

キリスト教のヴァチカンセオロジーは完全に間違っている。男女でこの世は出来ている。全てのシステムは陰陽で。これをちゃんと説明しているわけ。ところが、今のローマキリスト教は、一神教で神の世界であるというのもまた間違い。神にお願いすれば、戦争も飢餓も無く皆、幸せになるけど、一切なっていない。それから、「セックスは罪である」と。「あなた方は全員罪人である」と言っている。これは本当の話。私はイタリアの人から聞いた。だから、これは完全に間違った教えだけれど、この教えに従わなければ皆

殺されるから、皆「はい。はい」と言っている。

又、イスラム教はイスラム教で、死んで天界に行けば、70人の処女のお嫁さんを貰えると。これも嘘。無い。だから、皆、自爆して天国に行くんだと。それでどんどん自殺する。というこれも全く嘘。根本のセックスの事がこれだけ間違っているから、どっちも間違っているわけ。

1300年前の六祖大師様が、どういうふうになっているか明解に示しているわけ。これを明解に理解するには、ヴィパッサナーで全宇宙の仕組みを観た時に、明解に分かる事で。ヴィパッサナーとお釈迦様と六祖大師は一体化している。そして、この内容はチベット仏教の最も深い事を書いているわけ。

虚雲大師はチベットと国民党が戦争を始めようとするときに、チベットに行ってこれを止めたわけ。その時、気が付いたのは、元々は同じものであって文化の違いであると。あっちも分かって、こっちも分かって、統一しようとしたわけ。しかし、千年以上、大乘の理論が強いから、そういうふうには上手く行かないわけ。でも、ここにちゃんと残っているから、私はあなたに説明出来るけど。日本では只一つ、理趣経というのがある。セックスに対して。セックスも又、菩薩の位だと。皆、只、それだけ覚えて。空覚えて。実はこれこれこうであるからという、深い真理。リンガムね。インドだけではなく、12000年前にギョベクリ・テペ遺跡にちゃんと飾ってあるわけ。

それから、今から何千年前か知らないけど、チチカカ文明にもある。ヨーロッパにもあるけれど、隠している。その文献を私は持っています。それで、今、めちゃくちゃにおかしくなっている。実は男性も女性も聖なる生き物であるという。汚れたものから聖なるものは出ないわけ。赤ちゃんを見てください。純粹で美しいでしょう？

だから、私達は元々聖なる生き物で美しいものであると。それを、結局、今の人間界を混乱させて、正しい目で見れないようにするには、このセックスに対する考えを間違えたものにしておけば、戦争するし、殺し合いするし。そして、今のCOVIDワクチン。まず、染色体を破壊するという。これは全部お釈迦様の教えに反する事で動いているから、世界は大混乱を起こしている。

これが2026年にピークに達するけど。今、世界の人々が「おかしいのではないか？」と気が付き始めて。特に、4年前は98%がアメリカドルで動いていたけど、今、48%に落ちたわけ。50%落ちた。アメリカが胴元だから、博打の。負けても買っても入って来るのがその半分になったから、軍事費が出なくなったわけ。利子が4カ月で100兆円払わなければならない。年間で3ツリーオンダラー。300兆円払わなければならない。アメリカ経済崩壊。只、一つ出来るのは日本という金の卵を取り上げる事。

今度は百発百中の注射を打とうとしている。止めを刺そうとしているのよ。そうしたら、一億のアメリカ人が日本に移って、天国みたいな生活が出来るわけ。海に囲まれているし。アメリカには3億4千万人居るからね。逃げ場がないわけ。本当はベトナムに行こうとしたけど、ベトナムはエデンの園で。エデンの園の運河が流れて果物があって。それは失敗したわけよ。やっぱり日本が最高の土地で。

だから、日本で人体実験やって、明治製菓で作ろうというのだから。この土地が欲しくて仕方が無いわけだ。アメリカ、カナダにはこういう土地は無い。丁度素晴らしい温度と水がいっぱいあるし。ネパールも良いよ。私は大好き。



水源禅師法話集 128

(2024年9月23日大阪法話会三日目)

六祖壇經解説

2024年12月16日発行

編集兼発行 一乗禅の会